

## 「ホワイト物流」推進運動 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
ユニ・チャーム株式会社	代表取締役 社長執行役員	高原 豪久	愛媛県	製造・販売	<a href="http://www.unicharm.co.jp">www.unicharm.co.jp</a>

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年9月19日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	取引先様や物流事業者様からの物流改善要請、相談があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A	③	パレット等の活用	パレット配送に取り組むことで、荷役作業の負担軽減と作業時間の短縮を図ります。
3	A	④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	取引先様と協力し、ゆとりを持った発注の拡大に努めます。
4	A	⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	長距離輸送について、トラックからフェリー、RORO船や鉄道の利用への転換を進めることで、環境負荷の低減に取り組めます。
5	B	③	燃料サーチャージ	燃料サーチャージについて、今後も継続運用を行って参ります。
6	F	①	拠点間生産品目拡大	各生産拠点において生産品目(アイテム)の拡大を進め、拠点間輸送の削減を推進します。
PR欄				